

## 4 「転ばぬ先の杖立て」

- 職場名  
岩槻区支援課
- 課題(改善前の状況)  
杖を持って来庁した市民が、書類記入などの際に杖の置き場所に困り、不便であった。
- 取組内容  
カウンター横に杖を入れておけるスペースを設けたことで置き場所を確保し、椅子に座る際や立ち上がる際にも使いやすくなった。
- 成果  
病院等では見かけるが、公共施設ではなかなか見かけない取組であり、また、職員手作りでコスト意識も評価でき、各課所でも行える業務改善である。

## ひとことPR

杖の置き場所を確保したことにより、壁に立てかけた杖が倒れたり、床に置くことがなくなり利用者が杖を拾い上げる際の危険を回避できるようになった。また、窓口での立ち座り動作が楽になった。



### 2次審査委員からのコメント

- 高齢者や障害をもった方が利用する部署では必要である。
- 杖の置き場の問題というのは、利用者にとっては相当なストレスではないか。当事者でなければ気づきにくいことを、小さな工夫でうまく対応した好事例。
- 市民の行動をよく観察した市民視点に立った改善。とてもよい。
- 来庁者の視線から生まれたアイデア。コストがかからず汎用性も高い。
- 日常からは気がつきにくいサービス。他の現場にも応用可能。